

令和 6 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I類	I類 A事業所のみを有する特定事業者
	II類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III類 C事業所を有する特定事業者
	IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名		株式会社東武ストア		
所在地		東京都板橋区上板橋三丁目1番1号		
事業者番号		0167		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)		7,865	kL/年	
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床 面積10,000m ² 以上の事業所)			m ²	
産業分類名 (中分類)		56 各種商品小売業		
分類番号 (中分類)		56		
事業活動の 概要	事業内容		事業内容：加工食品、生鮮食品、衣料品、生活用品等の小売 従業員数内訳：社員780名、出向者62名、パートタイマー1,815名（1日7時間換算） 合計2,657名	
	区分		企業	
	前年度	資本金	100	百万円
		従業員数	2,657	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)				

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	016700	株式会社東武ストア松原店	7,865
B、C事業所			
合 計			7,865

(4) 公表方法

<input type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	https://www.tobustore.co.jp/index.php/company/about/environment
<input type="radio"/>	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	本社人事・総務部
		所在地 1	東京都板橋区上板橋3-1-1
		閲覧可能時間 1	10時～17時
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	人事・総務部	03-5922-5111	
2			
3			

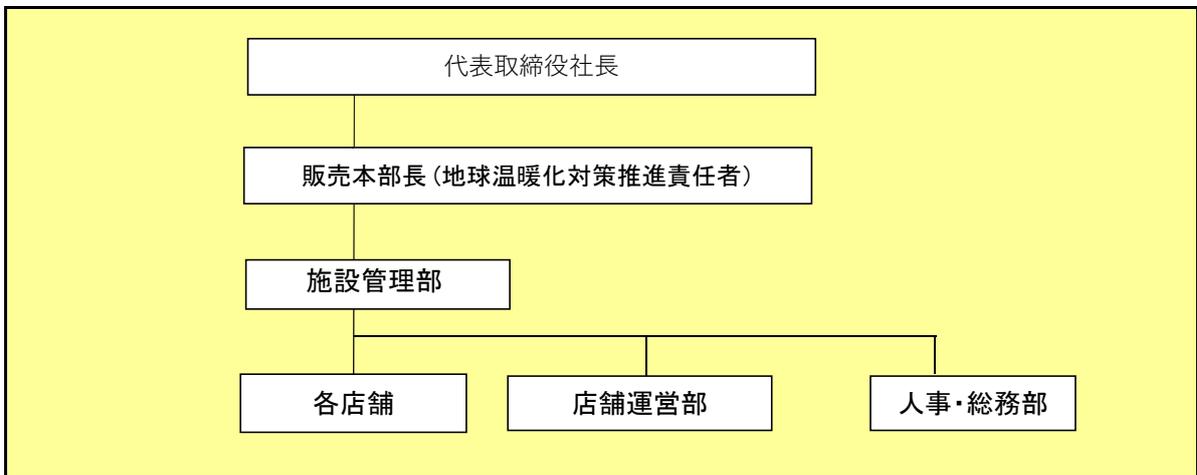
※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

わたしたちは、地球環境保全の重要性を認識し、企業活動のあらゆる場面を通じ、また、地域社会における環境活動に積極的に参加することにより、地球にやさしい社会づくりに向けて行動します。

- ①関係法令の遵守、
- ②環境への影響の配慮、
- ③環境活動は全員で、
- ④立地法（大規模小売店舗立地法）に基づく地域生活環境保全、
- ⑤廃棄物の削減とリサイクルの推進

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	15,602	15,901	15,563	988	
その他ガス					
温室効果ガスの計	15,602	15,901	15,563	988	

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 6 年度

事業者番号

0167

事業所番号

016700

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	--------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	株式会社東武ストア松原店	前年度における事業所数	27
代表事業所所在地	市区町村	草加市	
	字・地番	松原一丁目1番9号	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	56 各種商品小売業		
分類番号(中分類)	56		
事業活動の概要	加工食品、生鮮食品、衣料品、生活用品等の小売		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	0.1498 t-CO ₂ /㎡
	令和元年度を基準(0.1498 t-CO ₂ /㎡)として毎年1%ずつ改善に取り組む。					
	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	株式会社東武ストア松原店	草加市松原一丁目1番9号
2	株式会社東武ストア 蕨店	蕨市塚越1-2-1
3	株式会社東武ストア 上福岡店	ふじみ野市上福岡1-7-26
4	株式会社東武ストア 西川口店	川口市並木2-22-1
5	株式会社東武ストア 新河岸店	川越市大字砂909-11
6	株式会社東武ストア みずほ台店	富士見市東みずほ台2-29-1
7	株式会社東武ストア 蓮田店	蓮田市東5-8-65
8	株式会社東武ストア みずほ台東店	富士見市東みずほ台2-29-4
9	株式会社東武ストア 川越店	川越市脇田町103
10	株式会社東武ストア 加須店	加須市中央1-1-15
11	株式会社東武ストア 朝霞台店	朝霞市東弁財1-4-23
12	株式会社東武ストア 土呂店	さいたま市北区土呂町1-6-2
13	株式会社東武ストア 豊春店	春日部市大字上蛭田字深田耕地136-1
14	株式会社東武ストア 桶川店	埼玉県桶川市若宮一丁目5番2号
15	株式会社東武ストア ふじみ野店	富士見市ふじみ野西1-1-1
16	株式会社東武ストア 北大宮店	さいたま市大宮区土手町3-285
17	株式会社東武ストア 蒲生店	越谷市蒲生寿町16-20
18	株式会社東武ストア 鶴瀬駅ビル店	富士見市大字鶴馬2602-3
19	株式会社東武ストア 草加中根店	草加市中根3-2-25
20	株式会社東武ストア 草加谷塚店	草加市谷塚町983-3
21	株式会社東武ストア 新田店	草加市金明町字道下263-2
22	株式会社東武ストア ふじみ野ナーレ店	富士見市ふじみ野東1-1-1
23	株式会社東武ストア 朝霞店	朝霞市本町2-3-23
24	株式会社東武ストア 東武動物公園駅前店	南埼玉銀宮代町中央1丁目2番1号
25	株式会社東武ストア 越谷店	越谷市弥生町4-11

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	株式会社東武ストア 新座物流センター	新座市野火止8-19-3
2	株式会社東武ストア ミスタードーナツ西川口駅前ショップ店	川口市並木2丁目1-1
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	7,917	8,074	7,900	7,865	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂		15,602	15,901	15,563	988	
前年度比 (%)		—	1.9	-2.1	-93.7	
基準となる排出量に対する削減率 (%)						
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		15,602	15,901	15,563	988	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	基準	計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.1498	0.1457	0.1441	0.1411	0.0091	
前年度比 (%)		—	-1.1	-2.1	-93.6	
基準となる原単位に対する削減率 (%)		2.8	3.8	5.8	94.0	
活動規模の指標	単 位	107,116.00	110,347.00	110,334.00	109,048.00	
床面積	m ²					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言発令を受け、一部店舗で営業時間短縮を実施した事で店内照明消灯、冷蔵ケース運転休止等で電気使用量が削減。前年比約3%削減。
令和3年度 (2021年度)	2021年度は埼玉県で新店2店舗オープン、特に東武動物公園駅前店は弊社の中でも売上規模も大きいことからCO ₂ 排出量増加の要因となった。また他の店舗も前年はコロナ禍の影響で営業時間を短縮したが2021年度は通常営業を行ったこともエネルギー使用量の増加の要因となった（電気使用量前年比102.3%）
令和4年度 (2022年度)	2022年度は8月に大宮公園店、2023年1月に大宮堀之内店2店舗の閉店がありエネルギー使用量減の要因、又、全社的には電気料金高騰により夏以降節電対策を強化し電気使用量の削減につながっている。
令和5年度 (2023年度)	前年度から使用量は微減、CO ₂ 排出量は93.7%減少した。 <ul style="list-style-type: none">・低炭素電力を導入した。・前年度以降大宮公園店と大宮堀の内店が閉店、2023年12月に越谷店が開店。・新型コロナウイルスが5類に移行したことで一部短縮していた営業時間を戻したり前年度エネルギー価格高騰により節電対策として店内外の照明を落とすなど強化していた節電対策を緩和したが、使用者が不在となる際の照明、エアコンのOFFの徹底、エアコン、冷ケースの適正な温度設定の継続に努めた。
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	各事業所の水道光熱費使用状況を四半期ごとに社内共有、適正使用量を管理<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
2	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	空調の設定温度を適正に管理している<第三計画期間も継続>夏場28度設定	R1以前	R1以前	
3	140300	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及びちゅう房設備の管理	ショーケースの照明や温度の設定は適正に管理している<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
4	140300	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及びちゅう房設備の管理	冷凍・冷蔵ショーケースへのナイトカバー・シートカバーの設置<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
5	140300	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及びちゅう房設備の管理	新店・改装店舗の冷凍ケース(冷食・アイス)はリーチインケースを導入<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	不要な時間帯、不要な場所の消灯をしている<第三計画期間も継続>店内外照明の一部消灯	R1以前	R1以前	
7	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	店内照明は全てLED化している<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
8	180200	その他	18_その他	バックヤード側シャッターは使用時以外閉鎖し外気を遮断し店内温度を保つ<第三計画期間も継続>	R1以前	R1以前	
9	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	エアコン室外機節電対策(高機能遮熱塗料施行)	R3	R3	
10	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	電気料金高騰により夏以降節電対策を強化	R4	R4	
11	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	低炭素電力を導入した。	R5	R5	
12							
13							
14							
15							